

2022 年
秋号

Vol.12

軽井沢病院だより



秋を泳ぐ〈軽井沢町雲場池〉(写真提供：軽井沢追分写遊会)

主な記事

特集

軽井沢病院祭を開催しました！

- ・「内科 清水医師の紹介」
- ・「整形外科 荒井医師の紹介」
- ・「軽井沢病院の介護福祉士リーダー紹介」



軽井沢病院で作られた
「おくすりてちょう」



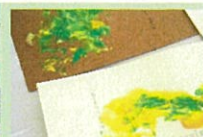
～karuizawa hospital festival without roof 2022～

ご自由にお持ち帰りください

karuizawa hospital without roof

karuizawa hospital festival without roof 2022

「karuizawa hospital without roof × 軽井沢病院祭 2022.6.26」



◆軽井沢病院祭を開催し世界に1つだけの「おくすりてちょう」を作りました◆

「karuizawa hospital without roof」とは…

稲葉俊郎院長の発案により始まったプロジェクトです。医療×アート×福祉のプロジェクトであり、文化や芸術、自然や生活と結びついた医療「屋根のない病院」の取り組みの一環です。

小さなお子さんから、ご高齢の方まで43組121名の方が参加し、特製のスタンプや道具を活用し、みなさん楽しそうに「せかいに一つだけのおくすりてちょう」を作りました。
当日の様子や、参加してくださった皆さんの作品を一部ご紹介します。

◆みなさんが描いたテーマは「いのち」です◆

「おくすりてちょう」のつくりかた



まずは絵具！好きな色を選びます！

使う道具は特製スタンプ…なんとスライムも！



スタンプに直接描いたり、お皿に絵の具を出して色を混ぜたり、方法は様々…



おくすりてちょうの台紙にスタンプ！作品の完成です！





Karuizawa hospital
without roof
専用ページはこちら



◆一人ひとりの「いのち」のイメージを集約しポスターに◆

「いのち」のイメージは、ひとそれぞれです…参加者の皆さんの力で完成しました。

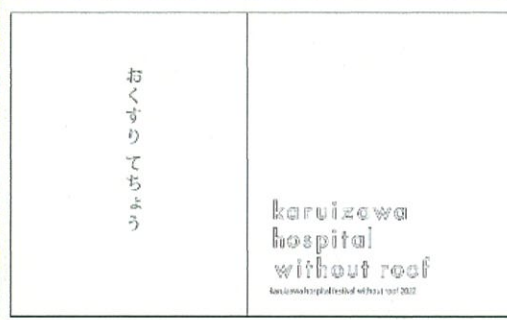


当日は、車いす体験や、白衣を着て写真を撮れる体験コーナーもありました！

自分で作った「おくすりてちょう」の写真と白衣姿の写真を組み合わせた名刺サイズのオリジナルのカードも作れました！

裏面は「おくすりてちょう」の台紙デザイン！

今回作れなかった方や、私も欲しい！という方、乞うご期待です！



◆おくすりてちょうワークショップの作品を外来ロビーに展示しています◆



様々な場所で行ったワークショップの作品を展示しています。みなさんがどんなイメージで作ったのか…。想像を膨らませながら、作品を楽しんでみてはいかがでしょうか？



◆鑑賞をご希望される方へ◆

- ・平日の午前中は多くの外来診察があるため、院内が込み合います。平日の午後または土日祝日に来院いただくと、ごゆっくり鑑賞いただけるかと思います。
- ・素敵な作品ばかり並んでおりますが、展示作品のお持ち帰りはご遠慮ください。

◆おくすりてちょうを販売しています◆

RATTA RATTARRのクリエイター（障がい者）が描いた多様で個性的なデザインのおくすりてちょうを募金箱を設置し、販売しております。こちらはシリアルナンバー入りで定期的にテーマを替え、売り上げは軽井沢町在住の方の就労支援につながり、1冊200円のお気持ちをいただきます。



PROFIRE

出身地：神奈川県横浜市

趣味：コーヒーを飲む、水泳、美食探求、公園で
子供と遊ぶ

特技：ブレンドコーヒーを飲んで入っている産地を
当てられること



内科 清水 優 医師

自己紹介

2022年4月から軽井沢病院に着任した清水優と申します。広報かるいざわをご覧になり、すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、再度機会を頂戴いたしましたので自己紹介申し上げます。

私は横浜出身で、医学部は沖縄県にある琉球大学でした。卒後は筑波大学を中心として、膠原病・リウマチ診療に従事しておりました。また、軽井沢病院に赴任する直前までは転写因子 T-bet による自己免疫性関節炎制御機構について筑波大学大学院で研究を行っておりました。T-bet は元来、免疫細胞の 1 種である、CD4 陽性 T 細胞の成熟に重要な因子とされ、結核菌を代表とする感染症に対する生体防御をになう分子として知られておりました。一方で、感染防御を担う分子が、自己免疫性疾患でも重要な役割を果たすことが知られるようになり、私は T-bet を切り口としたマウスの自己免疫性関節炎（ヒトでは関節リウマチに相当します）の病態をテーマとしておりました。その中で、転写因子 T-bet は関節炎を増悪させる CD4 陽性 T 細胞の亜集団である Th17 細胞発生を特異的に抑制する事で、自己免疫性関節炎の発症・病態を抑制する事を見いだしました。詳細はこちら (<https://www.nature.com/articles/s41598-021-96699-5>) を参照いただければ嬉しく思います。臨床的な観点からしますと、私の研究結果は T-bet 発現の低い関節リウマチでは IL-17A 標的療法が有用である可能性を示唆しており、将来的には特定の関節リウマチに IL-17A 標的療法が使用できるようになればと考えております。

軽井沢病院に赴任後は専門分野に加えて、一般診療にて従事しております。軽井沢病院での一般内科診療も膠原病・リウマチ診療と同じく、深淵で興味深い領域で、新しい医療の側面を知る事ができ、充実した臨床に従事させて頂いております。また、軽井沢は土地柄、観光にいらっしゃる方も多く、観光地に存在する病院としての役割も知ることが出来ました。

軽井沢には都心では見る事の出来ないホテルや様々な自然、そして歴史のある文化の薫りが漂い、私の日常生活を豊かにしてくれています。私は軽井沢の皆様・自然から頂いた恩恵に感謝申し上げ、町の皆様に貢献できるよう努力していく所存です。

【外来担当日】

月曜日：午前中

水曜日：午前中

木曜日：午前中



PROFIRE

出身地：東京都



趣味：

①筋トレ

②釣り

③料理



整形外科 荒井 翔 医師

好きなトレーニング種目：

ダンベルプレス、トライセプスエクステンション、
インクラインダンベルアームカール



好きな You Tube チャンネル：

ザ・きんにくTV、杉田アウトドアチャンネル、フェルミ漫画大学、
ディーサン、ハピキャンチャンネル、マコなり社長、山本義徳筋トレ大学、
TOKYO BB returns、断捨離系

自己紹介

2022年4月より軽井沢病院に赴任しました整形外科の荒井翔です。
大学医局に所属し関連病院で様々な疾患の診療にあたってきました。

「レントゲン検査では骨に異常はないので痛み止め（湿布）で様子をみましょう」といった治療はせず、局所のどこが痛みの原因なのか？をなるべく特定し、超音波装置を利用して注射をするなど、局所での治療を行い、今後の予防法も含めてお伝えするように心がけています。体の痛みでお困りの方は是非一度ご相談ください。

【外来担当日】

月曜日：午前中

火曜日：午前中

水曜日：午前中

木曜日：午前中

（要予約）



軽井沢病院の介護福祉士リーダー紹介

軽井沢病院では様々な職種が力を合わせて働いています。
今回はその中の、病棟の縁の下の力持ち“介護福祉士”の仕事を紹介します。
リーダーの高梨雄史さんにインタビューしました。



介護福祉士リーダー：高梨 雄史
実務経験17年

介護福祉士を目指した理由：
近親者が事故で半身不随になり、
訪問看護、介護が入ってくれたのを見て、
自分も同じ仕事がしたいと思いました



Q 高梨リーダーが所属する2階病棟ではどんな仕事をしているのか教えてください。

A 入院患者様に対する日常生活の援助・介助を行っています。

Q 仕事の魅力・やりがいを教えてください。

A 患者様や御家族から「ありがとう」と感謝の言葉を頂けた時です。

Q 仕事の中で嬉しい時、やっていて良かったなと思う時はありますか。

A 患者様が元気になって退院していく姿を見送る時です。

Q 仕事の中で大変だったことはありますか。

A 認知症や自分の考えがあり意思のあるな患者様に、何を説明しても理解や協力を得られない時です。

Q 仕事をするうえで心掛けていることはありますか。

A 親切・丁寧をモットーに日々仕事をしています。

Q 今後どのようなチーム作りをしていきたいですか。

A 皆が協力し、互いにフォローし合えるチームにしていきたいです。また、働きやすい職場環境にしていきたいです。



発行人／軽井沢病院 患者サービス委員会広報チーム
所在地／長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉2375番地1
TEL／0267-45-5111 FAX／0267-45-0041